

(ひと月の活動の振り返り)

①飛鳥観光協会での業務

比較的天候にも恵まれ、村内では月半ばから彼岸花も咲き始めました。開花情報の確認の問い合わせがたくさんありました。特に棚田と周辺（稲淵ほか）が多く、アクセス手段の確認もありました。コロナ禍の影響により彼岸花祭りが開催されず、集客も限られる中でも来訪される方は一定数はいらっしゃいました。気になったのが彼岸花の開花数・ボリュームが減っていることです。観光協会としても、HPやSNSを活用して開花状況の確認と発信を出来る限り、オンタイムでスタッフ一同心掛け、実践しました。

②地域との関わりの活動プラスα

※猟友会での活動（毎週水曜日を中心に）

各大字（小山・奥山・豊浦・飛鳥・八釣・川原・檜前ほかを除く）村南部を中心に設置している檻・罠の巡回とメンテナンス(餌の補充、仕掛けの作動具合等)、新規設置・取り外し、出没動物の痕跡（獣道、足跡、糞等）の確認と今後の対処の検討、捕獲動物（猪・鹿・アライグマほか）の殺処分及び処理、死体の回収等、役場担当者と帯同の上、大字住民への対応（出没の現況確認と説明）をしています。

追記、今年はお米はウンカの被害が大きく残念です。



彼岸花（細川）



猟のひと時（下畑）

③交流人口活性化（村内・外交流のきっかけ作り）

自己研鑽と地域活性化

外部交流人口活性化に向けて

- ・ 県内近在観光地ほかの状況確認
(五條・御所・法隆寺・田原本・桜井・奈良市ほか)

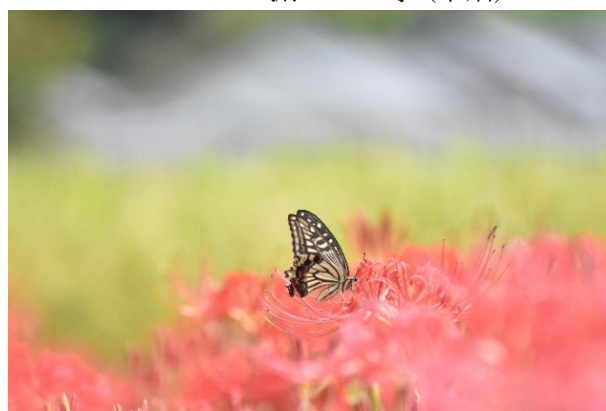
自己研鑽として

- ・ 京都大学経営管理大学院（観光MBA）
コロナ禍の為、オンラインによる受講
- ・ オンライン自主勉強会に継続参加
(DMO推進機構理事・大社充先生DMO論)

先月のクイズ、稲淵の棚田、案山子の出展数はいくつ？

⇒解答は32体ありました

今月のクイズ、私が受講していましたDMO論そのDMOとは、何の略でしょうか？



彼岸花と（飛鳥）